

主要修繕ヤードの実績等

造船所	修繕実績	修繕船種	修繕船舶サイズ	エンジン/エンジン出力	主要顧客	主要顧客所在国
TK Tuzla	2019-2020 : 140隻	主にタンカー(Handymax, Suezmax)	320,000DWT	MAN, Sulzer Max: 29340kW (MAN B&W 6S90MC-C, CSSC-MES Diesel Co. Ltd.	SCF Novo Ship Group (ロシア) , SOVCOMFLOT (ロシア)	ロシア、ギリシャ、イタリア
GEMAK Shipyard	1年平均100隻	タンカー、コンテナ船、RORO船	300 x 53m	Man, Wartsila, Sulzer	MSC, Maersk	イタリア、米国
DESAN Shipyard	年間130隻程度	ケミカルタンカー、プロダクトタンカー、LPG船、バルク船、コンテナ船	浮きドック全長は、234m, 177m, 145m			
Besiktas Shipyard	2019 : 45隻 2020 : 73隻  スクラップ-据え付けが多かったが一巡したので、今はバラストシステム据え付けが多い。	バルク船、ケミカル・石油タンカー、コンテナ船 (2019-2020)	2019 : 1,800 DWT to 81,845DWT 2020 : 6,064 DWT to 81,870 DWT	2019 ; MAN-B&W /6S50MC-C, 出力6050kW-12240kW 2020 : MAN/MaK/Mitsubishi MAN-B&W 6S50MC、出力2841kW-25228kW バルクの認定ワークショップになっている。 修繕の際にはもともと据え付けされている機器のブランドを変更することは難しい。 出力は修繕する船により異なる	ドイツ、イタリア、デンマーク、ギリシャ、日本等の船主。	ドイツ、イタリア、デンマーク、ギリシャ、日本
Sefine Shipyard	年間100隻程度 2020何までに60件のバラストシステム、20件のスクラップ-据え付けを実施。 累積修繕実績は600件	バルク船、一般貨物船、ケミカルタンカー、原油タンカー、プロダクトタンカー、コンテナ船、RORO船、家畜運搬船、等	乾ドック全長240m、浮きドック全長282m	Man (Model 60 MC), Wartsila, Yanmar	AVIN (ギリシャ)、Ciner Shipping (トルコ)、GRIMALDI (イタリア) イスタンブールフェリー公社 (トルコ)、INCE Shipping(トルコ)、LINTER LLC (ロシア)、MINERVA MARINE INC. (ギリシャ)、POST HOLDING (ロシア)、Q Shipping(オランダ) 等	イタリア、ギリシャ、シンガポール、ドイツ、トルコ、ロシア (実績リストで30籍以上の国) 日本は実績リストに10隻掲載されている。
Tersan Shipyard	2019-2020年に150隻	ケミカルタンカー、プロダクトタンカー、バルク船、コンテナ船	最大156,658DWT 300 x 48m	MAN, CAT, Cummins Biggest Engine: MAN-B&W (Group: MAN-B&W), Engine Builder: Mitsui Engineering & Shipbuilding C Ltd - Japan 1 x 10K98MC, 2 Stroke, Single Acting, In-Line (Vertical) 10 Cy. 980 x 2660, Mcr: 57,201 kW (77,770 hp) at 94 rpm	Maersk、Spliethoff(オランダ)、Navigare Capital(デンマーク)、unitankers (デンマーク)、MTM(シンガポール)、Eastern Mediterranean Maritime (ギリシャ)、Thome group (シンガポール)、Epic Gas (シンガポール) 等	ギリシャ、シンガポール、デンマーク

出典：各社ウェブサイト、報道、インタビュー等より作成

